

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	コロナ禍でもあり、自由に外出できない。	外の空気を吸い季節感を味わうことが出来る。	外食をすとか、買い物に行くのは感染のリスクがあるので、ドライブ程度から始めたい。もしくは近隣の公園へ行く(少人数で)	3ヶ月
2	64	上記と同じ理由で外部との交流が難しい。	地域の方々との触れ合いを通して、社会性を培う。地域社会の一員との認識を持つことで、生きがいややりがいを見つける。	コロナが落ち着けば、社会福祉協議会や自治会などと連携し、交流を図る。学生の職場体験の受け入れ。	6ヶ月
3	68	家族とのコミュニケーション不足。様々なツールを使いコミュニケーションを図る。	いつでも利用者の様子が手に取るように分かるよう、インターネットの活用。文書だけでなく写真の掲載など。	メール、ライン等を活用し、オンライン面会。写真などを手紙に添付し近況が一目で分かるようにする。	6ヶ月
4	35	避難訓練ができていない。	火災、地震(日中、夜間想定含む)に備え、いつでも行動を移せるようにする。	災害対策委員主導で避難訓練実施	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。